

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	英語ⅡB (都市・環境系)
科目基礎情報					
科目番号	0027		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	創造工学科 (一般科目)		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 山本厚子 (他) "Living Grammar" (成美堂)				
担当教員	佐藤 奈々恵				
到達目標					
1) 基礎的な高校英語の理解を中心に学習し、英検準2級の取得が確実となる語彙力・文法力を習得することができる。					
2) 問題演習を通して、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能のバランスの取れた英語力を習得することができる。					
3) 教材を通して、国内外の諸事情について深く理解することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	基礎的な高校英語の理解を中心に学習し、英検準2級の取得が確実となる語彙力・文法力を習得することができる。	基礎的な高校英語の理解を中心に学習し、英検準2級の取得が可能な語彙力・文法力を習得することができる。	基礎的な高校英語を理解できず、英検準2級の取得が可能な語彙力・文法力を習得することができない。		
評価項目2	問題演習を通して、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能のバランスの取れた英語力を習得することができる。	問題演習を通して、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能のバランスの取れた基本的な英語力を習得することができる。	問題演習を通して、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能のバランスの取れた基本的な英語力を習得することができない。		
評価項目3	教材を通して、国内外の諸事情について深く理解することができる。	教材を通して、国内外の諸事情について概ね理解することができる。	教材を通して、国内外の諸事情について理解することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英語ⅡBでは、語彙力や文法力の向上を図るとともに、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を総合的に養成し、英語検定準2級を取得するために必要な基礎力の定着を目指す。				
授業の進め方・方法	1) テキストの問題演習を中心に、基礎的な語法や文法を理解するとともに、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能のバランスの取れた英語力を身につける。 2) 授業は、学生が予習をしていることを前提に進める。 3) テキストで学習した語彙や語法、文法事項の習得状況を確認するため、定期的に小テストを実施する。 4) 学生は、授業中は常に英和辞書を机上におき、単語の意味や発音、語法等を確認しながら授業を受けること。				
注意点	英語力向上のためには、自学自習を含む主体的な学習の継続が必要不可欠である。 したがって、学生は、 1) 次回の授業に備えて必ず予習を行い、 2) 積極的な姿勢で授業に臨むとともに、 3) 授業の復習を毎回行うことで、英語力向上に向けた継続的努力を図る必要がある。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス Lesson 1. Profile	授業の方針や学習方法を理解し、今後の学習準備が出来る。Profile について読解・聴解ができる。be動詞の用法を理解し、運用できる。	
		2週	Lesson 1. Profile	Profile について読解・聴解ができる。be動詞の用法を理解し、運用できる。	
		3週	Lesson 2. Sports	Sports について読解・聴解ができる。一般動詞 (自動詞・他動詞) の用法を理解し、運用できる。	
		4週	Lesson 3. Special Occasions	Special Occasions について読解・聴解ができる。一般動詞 (第4・5文型で用いられる動詞) の用法を理解し、運用できる。	
		5週	Lesson 4. Families	Families について読解・聴解ができる。人称代名詞の用法を理解し、運用できる。	
		6週	Lesson 5. Japan Quiz	Japan Quiz について読解・聴解ができる。Wh-疑問文の用法を理解し、運用できる。	
		7週	Lesson 5. Japan Quiz	Japan Quiz について読解・聴解ができる。Wh-疑問文の用法を理解し、運用できる。	
		8週	前期中間試験	これまでの学習内容を理解し、それらを運用・活用することができる。	
	2ndQ	9週	Lesson 6. Love and Marriage	Love and Marriage について読解・聴解ができる。過去形の用法を理解し、運用できる。	
		10週	Lesson 7. Life History	Life History について読解・聴解ができる。現在完了形 (継続) の用法を理解し、運用できる。	
		11週	Lesson 8. Leisure	Leisure について読解・聴解ができる。現在完了 (経験・完了) の用法を理解し、運用できる。	
		12週	Lesson 9. College Life	College Life について読解・聴解ができる。進行形 (現在・過去進行形) の用法を理解し、運用できる。	
		13週	Lesson 10. On Vacation	On Vacation について読解・聴解ができる。未来表現 (be going to, will) の用法を理解し、運用できる。	

		14週	Lesson 11. Out and About	Out and About について読解・聴解ができる。助動詞 (can, may など) の用法を理解し、運用できる。
		15週	Lesson 11. Out and About	Out and About について読解・聴解ができる。助動詞 (can, may など) の用法を理解し、運用できる。
		16週	前期定期試験	これまでの学習内容を理解し、それらを運用・活用することができる。
後期	3rdQ	1週	Lesson 12. Rules	Rules について読解・聴解ができる。助動詞 (must, should など) の用法を理解し、運用できる。
		2週	Lesson 13. Folk Tales	Folk Tales について読解・聴解ができる。接続詞 (and, but, or, so) の用法を理解し、運用できる。
		3週	Lesson 14. News & Events	News & Events について読解・聴解ができる。受動態の用法を理解し、運用できる。
		4週	Lesson 15. Amazing Animals	Amazing Animals について読解・聴解ができる。頻度を表す副詞の用法を理解し、運用できる。
		5週	Lesson 16. Feelings	Feelings について読解・聴解ができる。-ing, -edで終わる形容詞の用法を理解し、運用できる。
		6週	Lesson 17. World Quiz	World Quiz について読解・聴解ができる。原級・比較級・最上級の用法を理解し、運用できる。
		7週	Lesson 17. World Quiz	World Quiz について読解・聴解ができる。原級・比較級・最上級の用法を理解し、運用できる。
		8週	後期中間試験	これまでの学習内容を理解し、それらを運用・活用することができる。
	4thQ	9週	Lesson 18. Business	Business について読解・聴解ができる。基本的な前置詞 (at, on, in) の用法を理解し、運用できる。
		10週	Lesson 19. Environment	Environment について読解・聴解ができる。接続詞 (when, because, although, if) の用法を理解し、運用できる。
		11週	Lesson 20. Old Sayings	Old Sayings について読解・聴解ができる。不定詞と動名詞の用法を理解し、運用できる。
		12週	Lesson 20. Old Sayings	Old Sayings について読解・聴解ができる。不定詞と動名詞の用法を理解し、運用できる。
		13週	Lesson 21. Professions	Professions について読解・聴解ができる。関係詞 (who, which, where) の用法を理解し、運用できる。
		14週	Lesson 22. What If?	What If? について読解・聴解ができる。仮定法過去の用法を理解し、運用できる。
		15週	Lesson 22. What If?	What If? について読解・聴解ができる。仮定法過去の用法を理解し、運用できる。
		16週	後期定期試験	これまでの学習内容を理解し、それらを運用・活用することができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

			<p>中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。</p>	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
			<p>中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。</p>	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
		英語運用能力の基礎固め	<p>日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。</p>	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
			<p>日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。</p>	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
			<p>説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。</p>	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
			実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	定期試験	中間試験	課題・小テスト等				合計
総合評価割合	40	30	30	0	0	0	100
基礎的能力	40	30	30	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0